

# 朝来市における地域公共交通によるおでかけ支援 —地域公共交通網形成計画策定を契機としたグリーンスローモビリティ等の取組—

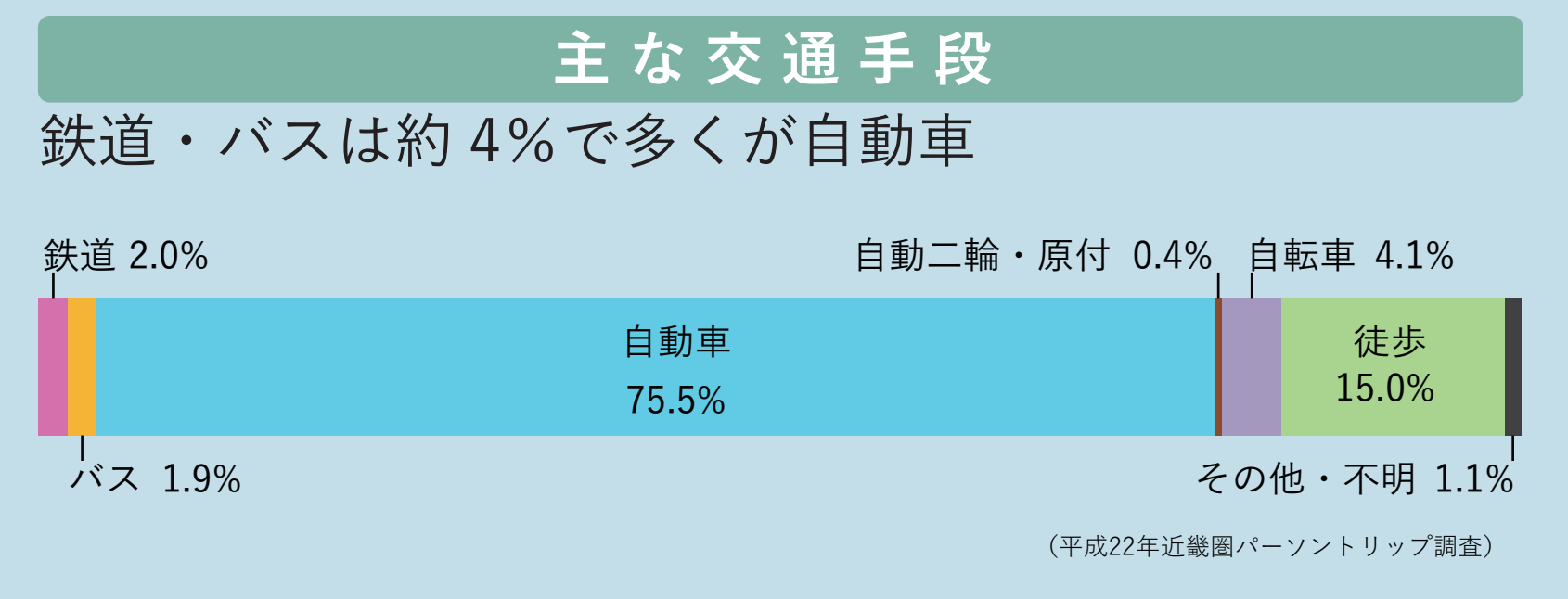
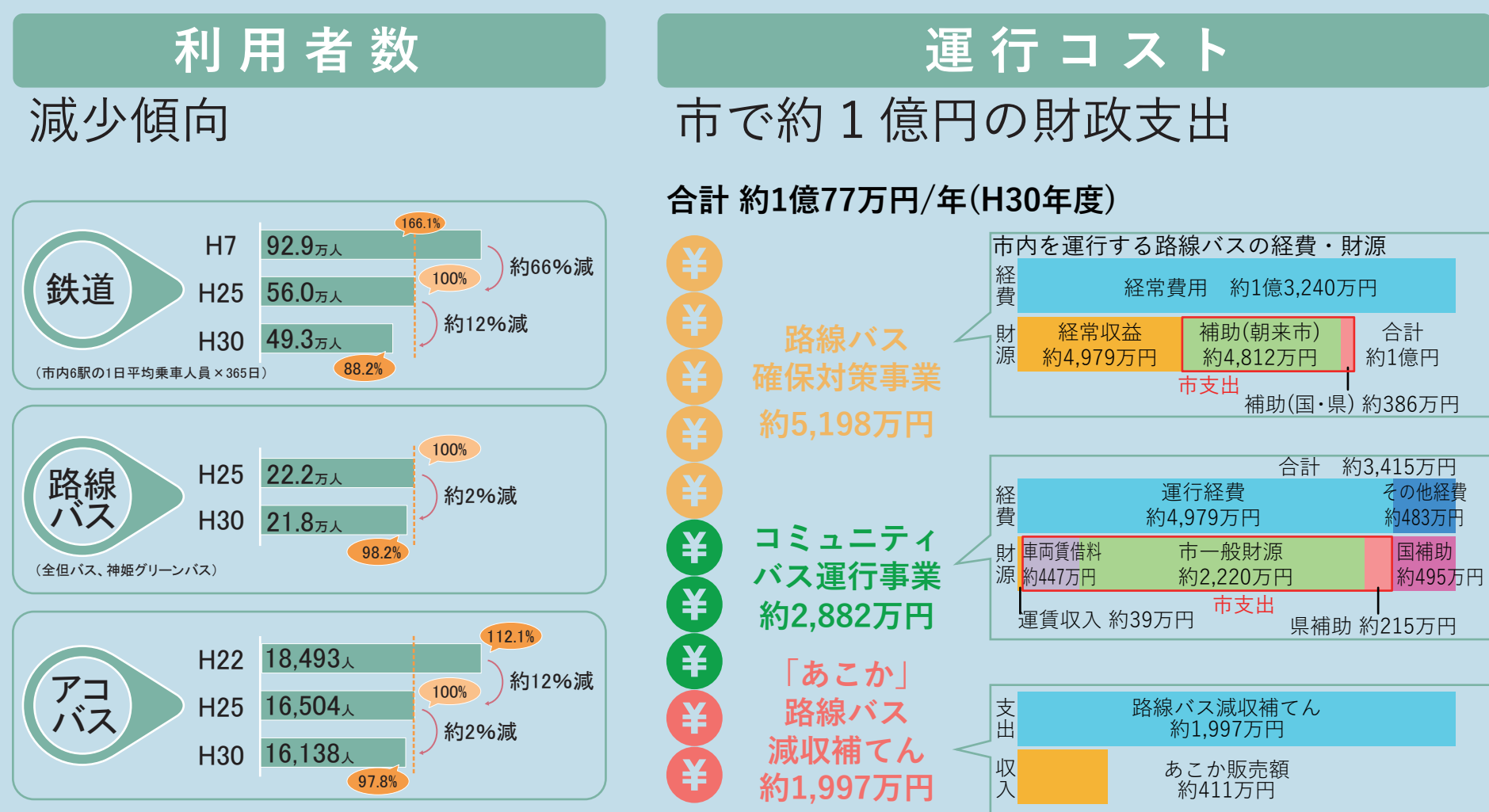
朝来市 赤間博貴 松本昭浩 高階進吾  
神姫グリーンバス 清瀬真紀子

全但バス 黒崎崇裕  
中央復建コンサルタンツ 山室良徳 山根優生

## ◆ 背景と目的

朝来市では、地域公共交通利用者の減少、市財政のひっ迫、バス等の乗務員不足等が問題となっています。

公共交通の現状



**地域公共交通に対する市民意見**  
バス廃止 : 市民の53.2%が「困らない」  
バス以外の利用手段 : 利用者の59.1%が「ない」

## ◆ 「朝来市地域公共交通網形成計画」策定

地域住民・交通事業者・行政それぞれが「わたし(たち)の地域公共交通」としての意識のもと地域公共交通を守り育てるため、ともに考え行動するための指針として、地域公共交通網形成計画を策定しました。

**< 地域公共交通の課題 >**

- まちづくりと連携した地域公共交通ネットワークの形成
- 人口減少下でも持続的な地域公共交通の維持・確保
- 自分で運転をすることなく安心して外出できる環境づくり
- 地域住民・交通事業者・行政の役割分担による地域公共交通の維持確保

**< 目指すべき姿 >**

地域公共交通の目指すべき姿  
**あなたの 未来の あさご暮らしへ みんなの あさご公共交通**

地域住民・交通事業者・行政が、今後の地域公共交通についてともに考え、それぞれの役割を果たしていくことによって、さまざまな課題を解決し、あなたやあなたの周りの皆さんの将来の生活に必要な地域公共交通を維持していきたいという考えのもとに設定しました。

**< 基本方針 >**

- バス路線再編による利便性・効率性の向上
- 多様な交通サービスの組合せによる拠点へのアクセスの向上
- 持続可能な地域公共交通体系のための見直し
- 地域公共交通の利用促進

## ◆ 住民参加

- 地域公共交通への関心を高め、住民に「わたし(たち)の地域公共交通」ととらえてもらうため、住民への地域ヒアリングを実施しました。
- 利用状況やお困りごと、より良くするためのアイデアを意見交換しました。



## ◆ 運転手募集

- 地域公共交通では、乗務員等の高齢化や人手不足が問題になっています。
- 広報誌や時刻表で記事を掲載しました。

**バスの運転士・整備士として働いてみませんか？**  
みんなのお出かけを支え、地域を元気にする仕事です。  
詳しくは各事業所まで、お気軽にご連絡ください♪  
(男女問わず。大型二種免許取得支援制度あり)

- ◇全但バス (総務課採用担当 TEL: 079-662-2136)
- ◇神姫グリーンバス (総務部採用担当 TEL: 0790-32-1022)



時刻表に掲載した記事

## ◆ 利用促進

- バス教室等  
地域公共交通を「乗って守る」意識の醸成や、地域公共交通を「移動の選択肢」にしてもらうための取組みを実施しました。  
バス教室は、子どもや、高齢者を主たる対象として実施しました。



- 使い方の紹介  
「たまには地域公共交通を使ってみる」意識醸成のため、使い方にかかる生の声を紹介しました。

毎週1回は、買い物に行った帰り道にバスを途中下車して、次のバスの時間まで行きつけの喫茶店で旧来の友人と交流をしています。

イオンでは、ワンドリンクの注文でカラオケルームを使えるサービスがあります。バスを待つ時間をこの店でゆったり過ごしています。

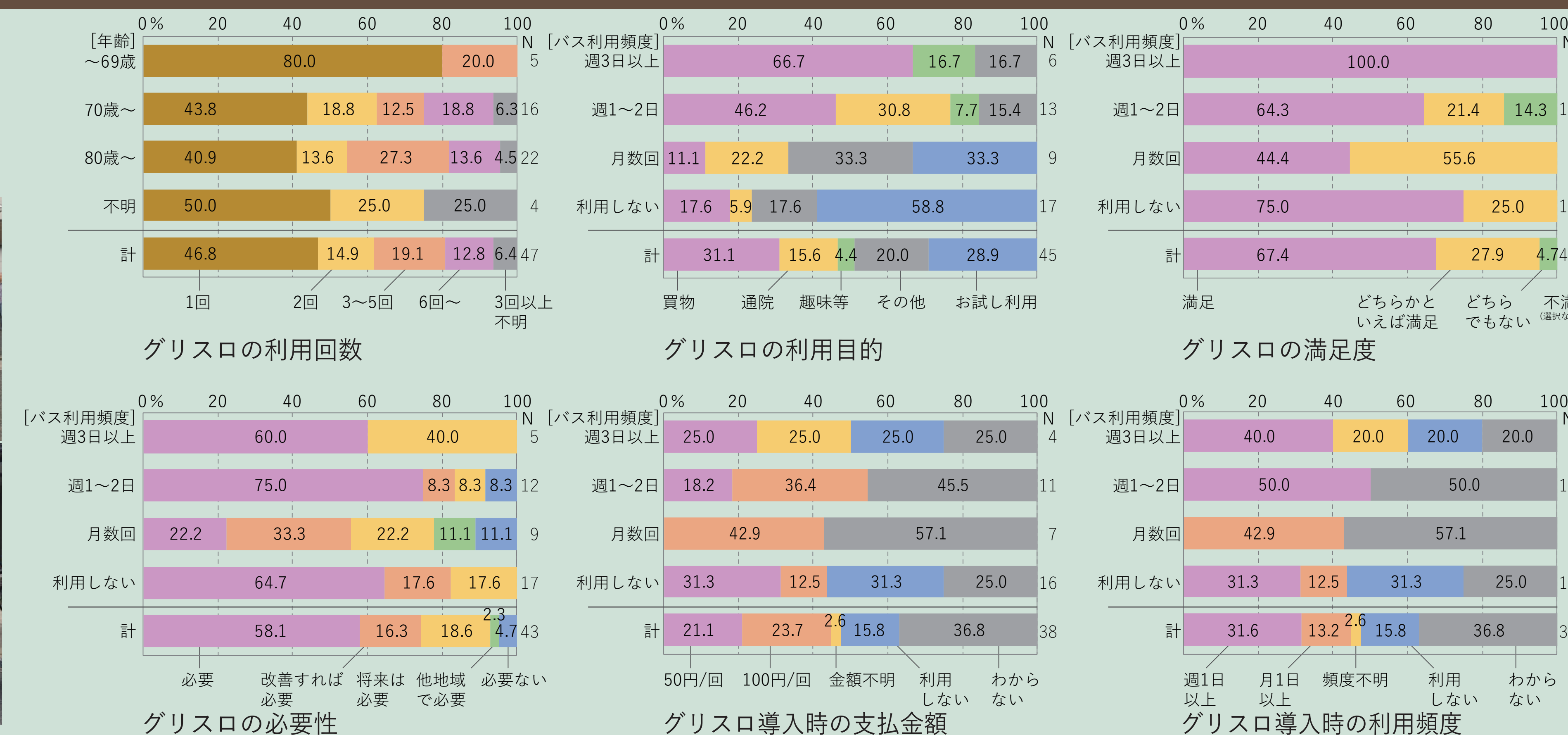
生野～和田山間を列車で通勤しています。運転しなくても良いので、仕事後にお酒を楽しんでいます。

網形成計画に掲載した利用者の声(抜粋)

## ◆ グリーンスローモビリティ

- 高低差等の地形的要因で、駅・バス停等へのアクセスが難しい地区や、道路が狭路で大型バス車両等が運行できない地区があります。
- 新たな移動手段の導入にむけ、社会実験を実施しました。

**【概要】**  
内容：坂の団地とバス停を結ぶラストマイル輸送  
期間：R1.10.3～23  
地区：秋葉台住宅(バス停との高低差最大約50m)  
ルート：①路線バス接続(月～金 2往復/日)  
②コミバス接続(火・金 3往復/日)  
運賃：無料  
実績：延66人利用(アンケートは延47人回収)



## ◆ まとめ

- 本計画の策定過程では、地域ヒアリングやグリスロの実証実験等とおして、**地域公共交通に対する地域住民の関心上やバス利用**につながりました。
- 今後30年で1万人(1/3)の人口減少が見込まれる朝来市において、地域公共交通の維持・確保には、**利用促進が必要不可欠**です。
- 朝来市では、本計画に基づき地域公共交通の利便性向上と利用促進を引き続き図っていきます。
- 地域公共交通を利用しない住民に対しては、「**たまには地域公共交通を使ってみる**」ことを呼び掛けていくことで地域公共交通の運行維持・確保に対する理解醸成を進めます。